

林 康子 客員教授 公開講座

～イタリアの音楽と声～



林 康子 音楽学部客員教授



ピアノ：辻田 祐希 音楽学部講師

東京芸術大学大学院修了後、イタリアのヴェルディ音楽院、スカラ座付属音楽学校で学ぶ。1972年オペラの殿堂ミラノ・スカラ座で「蝶々夫人」のタイトル・ロールを歌い、日本人初のデビューを飾る。同年、ロッシーニ生誕180年記念コンクールで優勝し、一躍脚光を浴びる。これまでに蝶々夫人は600回以上歌い、イタリアの劇場のほか世界各地の劇場で、ホセ・カレーラス、ルチアーノ・パヴァロッティ等と共演。文字通り世界のプリマ・ドンナとして活躍。紫綬褒章受章。

公開レッスン受講生

梅原 環（取手聖徳女子高等学校3年生）
上荒磯 佐和（大学院博士前期課程1年生）
鈴木 香奈（大学院博士前期課程2年生）

歌唱曲は、後日ブログに掲載予定です。

下記のQRコードでHPIにアクセスし「ブログテーマ一覧」にてご確認ください。

歌唱曲は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

日時：令和6年11月2日(土) 13:00～14:30 (12:30開場)

会場：聖徳大学1号館3階 香順メディアホール

※一般聴講可・入場無料(事前申込は不要です)

問合せ先：聖徳大学音楽学部事務室

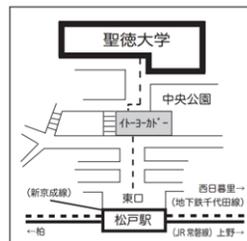
☎ (047)703-0111 (直通)

✉ music@wa.seitoku.ac.jp



音楽学部HP

※体調のすぐれない方は来校をご遠慮ください。



●JR/新京成 松戸駅東口より徒歩5分
※イトーヨーカドー内のエスカレーターを利用して5階へ、5階出口からキャンパスへの通学路に出られます。